



緑 柏

長崎県立佐世保南高等学校
No. 170 令和元年 10月4日 発行
発行責任者 下 釜 祐 保

校長室の窓から

One for All, All for One

校 長 下 釜 祐 保



ラグビー・ワールドカップ日本大会が遂に始まった。前回のイングランド大会では、世界の強豪を破り国中が熱狂した日本。五郎丸選手のゴールキック前のあのルーティンも大きな話題になった。あれから4年。この開会を待ち望んでいた人も多かったろう。

ラグビーの特徴の1つは何と言ってもあのボールの形だろう。走るときに持ちやすいから、と言われる。豚の膀胱を膨らませて牛革を張りあわせて作ったから、とも言われる。あの形にはそのような訳があるらしい。同時に、その形から、どのようにボールが跳ねるか、どっちに転がるのか分からないのもその魅力と言われる。

また、パスを前方へ送れないのもラグビー競技の大きな特徴である。後方にパスして前方にあるゴールラインを目指す。One for All, All for Oneのフレーズがラグビーを象徴する言葉として有名だが、このようなルールや、肉弾のぶつかり合い、闘志のぶつかり合いの競技であることを考えると、この言葉に込められた精神が理解できるような気がする。「1人はみんなのために、みんなは1人のために」と訳されているが、後半は「みんなは1つの目標のために」と訳するという解釈もあるらしい。

「自分はチームのために責任を持って自分の役割を全力で果たすぞ」という強い思いと、「チームが自分を必要としてくれている。それはチーム全員が同じで、1人でも欠けたらダメなんだ。みんながいて自分がいてこそチームとして頑張れるんだ。トライもゴールキックもチームの目標であり、みんなで手に入れた得点である」という考え方がフレーズになったことを痛感する。

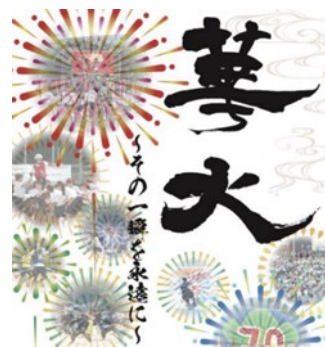
この考え方や思いは、チームで戦うスポーツや、チームで挑むプロジェクトに限らず、人間社会で営まれるすべての分野や事象に必要なことではないだろうか。

われわれは、チーム地球人のひとりの人間として、なすべきことや役割をもってこの世に生を受けたに違いない。その使命を果たすためにも、人生をかけて、天命を果たすための準備と努力を続けたいものだ。

ラグーマンがボールを小脇に抱えてゴールラインへ走る姿は、相手チームのタックルなどの抵抗や障害に、文字通り体当たりしながら突進する姿である。決断と勇気と実行の連続に、テレビでの観戦でも生きる力を頂ける。

南高祭特集号

華火～その一瞬を永遠に～



第71回

体育祭

9月1日（日）

思い出に残る体育祭



今年の体育祭は準備期間から天候に悩まされ、連日の雨によりグラウンドが使えない日々が続き、さらには総練習を予定していた日に「大雨特別警報」が発令され、総練習の実施ができないという状況で、準備にかける時間が不足する事態となりました。体育祭の実施についても、前日から当日の朝まで天候が不安定でしたが、予定どおり全てのプログラムを実施することができました。ご来賓の皆様、保護者の皆様には、お足元の悪い中に多数ご来校いただきご声援いただきましたことに厚く、感謝いたします。

今年の南高祭のテーマは『華火 ～その一瞬を永遠に～』でした。体育祭当日は、準備不足や悪天候をものともせず、各ブロックとも3年生を中心に一致団結し、白熱した競技や迫力のある演技を披露し、また、ブロックの垣根を越えた温かい応援姿勢で盛り上げてくれました。テーマに込められた思いのとおり、振り返ってみれば一瞬の時間だったかもしれませんが、生徒たちの思い出に残る体育祭になったものと思います。

第71回 体育祭結果

総合優勝	Aブロック
競技の部	Aブロック
南高大行進	Bブロック
舞踊コンクール	Cブロック
応援合戦	Cブロック
パネル	Bブロック

体育祭のWEB版は以下のQRコードからアクセスしてください。
写真多数掲載しております。
是非ご覧ください。



第71回 文化祭

9月8日（日）

1・2年生の多彩な出し物

〈写真右〉 実行委員の生徒たち。今年も大活躍してくれました。



「華火～その一瞬を 永遠に～」をテーマに掲げた南高祭。今年も文化部・クラスによる迫力あるステージ部門・工夫を凝らした展示部門の発表が行われました。恒例となった佐世保特別支援学校の出演は、和太鼓部による演奏に加えてダンス部による“よさこい”も披露され、例年以上の盛り上がりを見せました。育友会による喫茶店やバザー、カレーコーナーに加え、家庭部によるクッキー販売なども大変好評でした。

オープニングでは応援団・書道部・吹奏楽部・バトン部・放送部による文化部コラボステージが披露されました。校舎内では写真部・美術部・書道部の作品が展示され、また茶道部のワークショップは初の試みでした。「世界に一つだけの花」の全校合唱と紙吹雪で彩られたエンディングでは、参加者全員がかけがえのない思い出を共有することができました。

文化祭の開催に際しまして、近隣地域の皆様方、育友会・柏葉会の皆様方に大変お世話になりました。ご指導とご援助を賜りましたことに心より感謝申し上げます。

各クラス企画

2年		1年	
1	それいけ！ "REAL"アンパンマン！	1	森のキコリ
2	Prince and Princess. ～タピオ会事件～	2	In Complete Control
3	俺とお前のハーモニー	3	#そんなチョコバナナ！？
4	謎解きはミュージカルのあとで～Let's think～	4	ZOO
5	勇者〇〇の主張	5	We love Mr.Yuji&Mr.Shuichi
6	男みれの白雪☽ ラブストーリーは永遠に	6	mikke! ～ようこそ夢の国へ～

文化部の企画

書道部	新しい時代に大きな華を咲かせよう	家庭部	家庭部の cookies
美術部	Colors!	茶道部	はじめての茶の湯 ワークショップ
ESS	えいごであそぼ	科学部	魅惑の

文化祭のWEB版はこちら



各団旗

力作ぞろいの個性豊かな団旗



第二回オープンスクール

9月8日(日) 10時30分から第2回のオープンスクールを実施しました。今回は、本校の南高祭(文化祭)の日に行い、本校生の学校行事にかけるエネルギーを見てもらおうと企画しました。昨年よりも多い約50名の中学生・保護者の方々に参加いただきました。当日は、進路や部活動、行事などの学校概要と来年度の入試についての説明を行いました。皆さん最後まで熱心に説明を聞いてくださいました。入学後のイメージをふくらませてもらえたと思います。

説明の後は、文化祭のステージや展示を楽しんでいただきました。お忙しい中、参加いただいた皆さま、本当に有り難うございました。

9月12日(木)

卒業生による進路講演会

9月12日(木)に、卒業生による進路講演会を本校体育館にて実施しました。本校卒業生の71回生に講師として指導していただきました。卒業生には、それぞれが所属している学部の研究内容や大学生活、おすすめの学習法など、多岐にわたるテーマについて講演をいただきました。普段聞くことのできない先輩方の話に生徒は熱心に耳を傾けていました。卒業生が真摯かつ的確に在校生の質問に答える姿を見て、自分もあのような大学生になりたいと思った生徒も多く見られました。学習へのモチベーションを高めるだけでなく、改めて日々の学習の大切さや苦手科目に対して粘り強く向き合っていくことの大切さを再確認することのできた有意義な講演会になりました。



<写真右>
71回生の榎津先輩
大学生活について
話してくれました。

10月の主な行事予定		
～3日	木	二学期中間考査終了
5日	土	国際大通い学習会(3年) ハイレベル模試(2年)
9日	水	地域清掃(1・2年)
12～13日	土・日	対外記述模試(3年)
15～21日	火	佐南オープンデー(公開授業週間)
16日	水	芸術鑑賞会
17日	木	高大連携出張講義(2年)
23日	水	防災非難訓練
24日	木	人生の達人セミナー
26日	土	第1回大学別模試(3年)
30日	水	選挙管理委員講話



告知

○佐南オープンデー(公開授業)について

本校では授業力の向上を図るとともに、本校の教育活動を広く知っていただくため、学校を地域の皆様に向けて開放する期間を設けております。

詳細につきましては10/3(木)にお子様を通じて配布したプリントか、以下のURLで詳細を確認してください。

是非、南高の授業を
保護者の方も地域の方も
ご覧にご来校ください。

